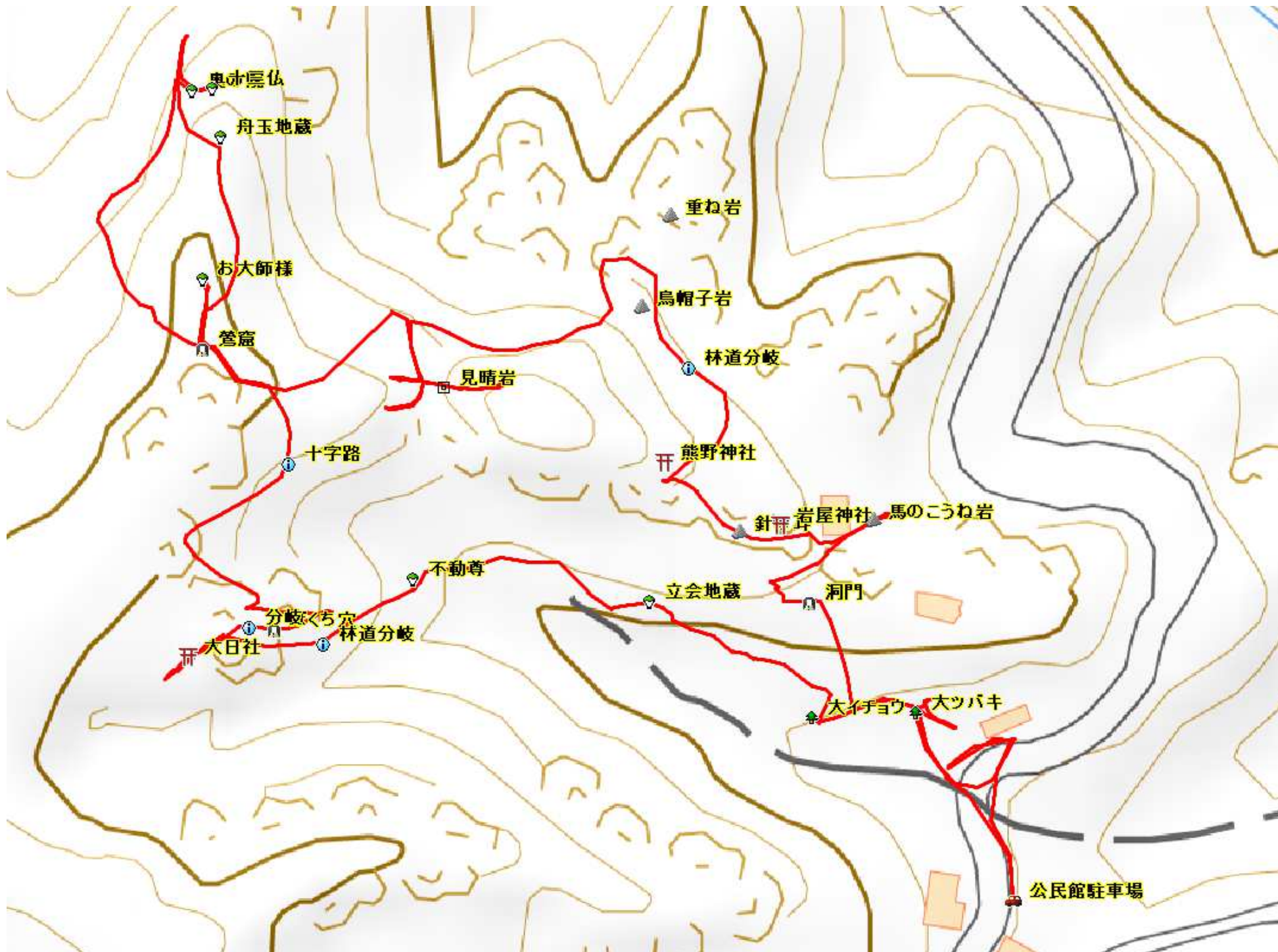




- 公民館駐車場
↓ 0:19
- 大日社
↓ 0:12
- 鷹窟
↓ 0:10
- 奥の院
↓ 0:07
- 見晴岩
↓ 0:09
- 熊野神社
↓ 0:05
- 馬のこうね岩
↓ 0:06
- 公民館駐車場

230320 岩屋神社 周回 詳細



岩屋神社 周回

2023.03.20(月)晴れ

公民館駐車場→大日社→鶯窟→奥の院→見晴岩→熊野神社→馬のこうね岩→公民館駐車場



宝珠山村の岩屋公民館の駐車場に駐車し、歩き始める。



岩屋神社の鳥居をくぐる。



傍に岩屋公園マップが立っている。



大ツバキの岩屋のトウツバキを見上げる。



屏風岩とゲンカイツツジ。



山門へ向かう。



山門をくぐると左に案内板を見る。



天然記念物の大イチョウを見上げる。



標柱を見て不動尊へ向かう。



石畳を北西へ上って行く。



北に岩屋神社を見上げる。



北北西の上部に熊野神社を見上げる。



山側に立会地藏を見る。



苔むした石畳を上って行く。



左に立つ標柱を見る。



北側に十仏を見る。



不動尊に左を抜ける。



林道分岐を左に見送り石段に取付く。



急な石段を上って行く。



頭上に大日社が見えた。



栗島社とも言われる大日社。



傍に立つ説明板。



抱瘡岩下の東北東には小さな窟が見られる。



南西から大日社を見る。



引き返し、石段を下り左折する。



クサリ場を伝う。



北方向にクサリの垂れる分岐に出会う。



東へ進む。



左にばくち穴を見る。



東へクサリ場を伝う。



岩尾根端部に出る。



浅間山

東北東に浅間山を望む。



引き返し岩尾根の右側を上って行く。



前出分岐の北側クサリ場を下る。



北東へ向かう。



クサリ場を伝う。



十字路に出会う。



傍に立つ標柱。



北へクサリ場を上る。



上ると北に障子ヶ岳の山並みが望まれる。



北側の標柱。



釈迦ヶ岳

北に釈迦ヶ岳を望む。



西北西へ向かう。



西側に鶯窟を見る。



傍に立つ説明板。



北に20m程進むと岩に彫られた**お大師様**を見る。



東北東に浅間山を望む。



鶯窟まで戻り、西へ弱い踏跡を辿る。



西側斜面を北へ向かう。



本来の尾根筋に出会う。



奥の院。



その先に**十三仏**。



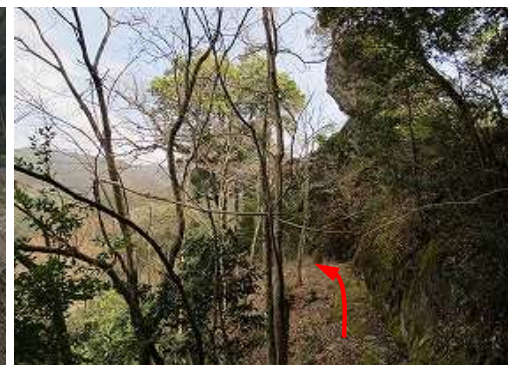
引き返し、東へ越える。



舟玉地藏に立ち寄る。



北北東下に竹集落を見下ろす。



東へ向かう。



標柱を見て、見晴岩へ向かう。



南へクサリの垂れる岸壁を上る。



上り上がると、弱いコルで東の見晴岩を望む。



北北西の斫石峠方面。



満開を迎えたゲンカイツツジ。



見晴岩の石柱。



ゲンカイツツジ



ゲンカイツツジと竹集落。



見晴岩の先へ進む。



尾根から東北東に浅間山を望む。



尾根から北北西に斫石峠を望む。



一息ついて、引き返し北のクサリ斜面を下る。



東北東に烏帽子岩を望む。



岸壁中腹を横断するように下って行く。



左に重ね岩を見送る。



中腹を横断する。



山側に林道分岐の標柱を見る。



右折標柱を見て右へ進む。



南へ進む



緩く下って、北に熊野神社を見上げる



石段を下る。



熊野神社の説明板。



針の耳。抜けずに右に回り込む。



針の耳の説明板。



岩屋神社。



藨に包まれたご神体。



東から見た岩屋神社。



東へ30m程進むと馬のこうね岩の石柱を見る。



馬のこうね岩に上る。



振り返って西の権現岩を見る。



引き返し、近道して石段を下る。



石仏斜面を通過する。



岩屋神社を振り返る。



洞門を抜ける。



壁際に社を見る。



石段の奥に首の無い五百羅漢。



東端に琴平宮を見る。



石段を下る。



鳥居をくぐって駐車場へ帰り着いた。



レンギョウ



トウツバキ



フッキソウ



ハナダイコン



ジンチョウゲ



タチツボスミレ



ヒサカキ



サツマイナモリ



シキミ



イヌガシ



コブシ



ゲンカイツツジ



シュンラン



キケマン



ニリンソウ



タネツケバナ



ボケ



セイヨウシャクナゲ 蕾



シュンラン 蕾